

※タイムテーブル最新版は学会ウェブサイトを確認してください。

	第1会場	第2会場
10:05-10:45		南アフリカにおける「和解」とウブントゥの概念：黒人意識運動からマンデラへ
司会		河野哲也 稲原美苗
5分休憩		
10:50-11:30	キュレネ派における〈予-考慮〉(praemeditatio)の内実	真理の市場戦略 -ニーチェがキリスト教に見たプロバガンダ-
司会	長尾証輝 稲村一隆	松波烈 横山陸
昼休憩～会長挨拶～ワークショップ～10分休憩		
15:10-15:50	デカルトにおける観念の真理と判断の真理	ベルクソンにおける複数世界論の意義
司会	有賀雄大 木田直人	濱田明日郎 村山達也
5分休憩		
15:55-16:35	スピノザは唯物主義者か	反ユダヤ主義に関するナンシーの批判的考察について-ハイデガー「黒ノート」への応答
司会	柴福真穂 稲岡大志	小田麟太郎 長坂真澄
5分休憩		
16:40-17:20	『純粹理性批判』における自然の統一と理念の統制的使用について	生き方に理にかなった自信をもつことはできるか-バーナード・ウィリアムズにおける『真理と真理への忠実性』の役割-
司会	中山弘太郎 中野裕考	中根杏樹 鈴木真
5分休憩		
17:25-18:05	フィヒテ『全知識学の基礎』における「障害Anstoß」概念の再検討	非自然主義的実在論は道徳の「行為指導性」を説明できるか
司会	尾崎賛美 美濃部仁	鴻浩介 秋葉剛史

*発表25分/質疑15分を目安とする。